



★八王子中だより★

★学校教育目標 『 大志を抱け ひとみ輝く 八中生 』

～ 賢く 豊かに 還しく ～

★令和7年12月1日(月) さいたま市立八王子中学校学校だより 12月号

★HP アドレス <http://hachioji-j.saitama-city.ed.jp/> (生徒の学校生活の様子等をHPにアップしています)

普段の心構え

校長 酒井 和浩



11月28日（金）には、生徒会主催による八王子公園の清掃ボランティアを、たくさんの生徒とPTAの方、地域の方に参加いただき実施することができました。本取組は地域の方にも参加していただけるようにし、地域と生徒の良い交流の機会ともなりました。ご協力ありがとうございました。

12月に入り、3年生にとっては受検モードとなりました。11月25日（火）には進路説明会を実施し、そして現在、校長・教頭による面接練習を順番に実施しています。面接練習においては、入退室の仕方や面接に臨む態度、話し方など、多方面からチェックしておりますが、ほとんどの生徒が事前の指導を受け、しっかりと行動できていることに、八王子中学校の生徒としての誇りを感じております。特に初対面の人と話をする際は第1印象が大切です。清潔感のある服装、きびきびとした動き、はきはきとした話し方やていねいな言葉遣いなどは必須事項です。これらのこととは普段から実践していないととっさにはできません。面接はその人の人柄が如実に表れるため、「面接のときだけ頑張れば」と考えれば、当然面接ではよい対応ができません。

礼儀・マナーはすぐに身につくものではありませんし、表面上対応していればよいものでもありません。きちんとした礼儀・マナーは普段の心構えが大きく影響します。相手に対する尊敬や感謝、思いやりがあってこそ成り立つものであり、態度にも表れます。ただ単に形を覚えるのではなく、相手の気持ちを考えて行動することで大きな意味を持ちます。受ける側に立ってみるとよくわかると思いますが、動作はできいても、心がこもっていないければ、礼儀・マナーの本当の意味は届かないはずです。面接練習ももちろん大切ですが、普段から意味を考え、気をつけて対応していくことが、礼儀・マナーを身につけるための練習につながります。学校内でももちろんですが、家庭内での対応や地域の方との何気ない会話などのちょっとしたふれあいの積み重ねも大きいのではないでしょうか。

さて、面接練習では、「あなたの学校の自慢できるところ」について聞くことがあります。たくさんの生徒が「あいさつができるところ」と答えている通り、朝、正門に立ってあいさつをしていると、昨年度よりもたくさんの生徒があいさつを返してくれます。このことが「自慢」ではなく「当たり前」になることを期待しています。一方、こちらから声をかけないとあいさつしない生徒も多く、今後は、生徒からのあいさつに私たち教員があいさつを返すような環境が作れればと思います。「自慢」を「自慢」で終わらせるのではなく、更なる高みを目指すことができればと思います。

保護者、地域の方におかれましては、今年1年間、大変お世話になりました。特に40周年記念の取組や防災教育の取組など、ご協力いただく場面がたくさんありました。厚く御礼申し上げます。令和8年も引き続き、本校の教育活動につきまして、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。